

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-521429(P2005-521429A)

【公表日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-028

【出願番号】特願2003-586337(P2003-586337)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
C 0 7 K	14/735	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 P	21/02	(2006.01)
C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/566	(2006.01)
G 0 1 N	33/574	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	37/02	
C 0 7 K	14/735	
C 0 7 K	16/28	
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 P	21/02	C
C 1 2 Q	1/68	A
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/566	
G 0 1 N	33/574	A
C 1 2 N	5/00	A
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月28日(2005.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】**【特許請求の範囲】****【請求項1】**

単離されたFcRHであって、該FcRHは、107より多くまたは104未満のアミノ酸を有する細胞質領域、膜貫通領域および細胞外領域を含む、単離されたFcRH。

【請求項2】

前記細胞外領域が4未満のIgドメインを含む、請求項1に記載の単離されたFcRH。

【請求項3】

前記細胞質領域が104未満のアミノ酸を含む、請求項2に記載の単離されたFcRH。

【請求項4】

前記膜貫通領域が酸性アミノ酸を含む、請求項3に記載の単離されたFcRH。

【請求項5】

前記酸性アミノ酸がグルタメートである、請求項4に記載の単離されたFcRH。

【請求項6】

前記細胞質領域が配列番号1のアミノ酸配列を含む、請求項2に記載の単離されたFcRH。

【請求項7】

前記細胞外領域が配列番号21のアミノ酸配列を含む、請求項2に記載の単離されたFcRH。

【請求項8】

配列番号2のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の単離されたFcRH。

【請求項9】

レセプターが骨髓性細胞によって発現される、請求項1に記載の単離されたFcRH。

【請求項10】

前記レセプターがT細胞によって発現される、請求項9に記載の単離されたFcRH。

【請求項11】

配列番号1のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項12】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号1のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項13】

配列番号21のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項14】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号21のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項15】

配列番号2のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項16】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号2のアミノ酸を含むポリペプチド。

【請求項17】

前記細胞質領域が99未満のアミノ酸を含み、レセプターが4つまでのIgドメインおよび5つまでのN連結グリコシル化部位を有する細胞外領域をさらに含む、請求項1に記載の単離されたFcRH。

【請求項18】

前記細胞質領域が配列番号3のアミノ酸配列を含む、請求項17に記載の単離されたFcRH。

【請求項 19】

前記細胞外領域が配列番号 2 2 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 7 に記載の単離された F c R H。

【請求項 20】

配列番号 4 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載の単離された F c R H。

【請求項 21】

配列番号 3 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 22】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 3 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 23】

配列番号 2 2 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 24】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 2 2 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 25】

配列番号 4 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 26】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 4 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 27】

前記細胞質領域が 1 0 7 より多くのアミノ酸を含む、請求項 1 に記載の単離された F c R H。

【請求項 28】

前記細胞質領域が配列番号 5 のアミノ酸配列を含む、請求項 2 7 に記載の単離された F c R H。

【請求項 29】

前記細胞質領域が配列番号 2 3 のアミノ酸配列を含む、請求項 2 7 に記載の単離された F c R H。

【請求項 30】

前記細胞外領域が配列番号 2 4 のアミノ酸配列を含む、請求項 2 7 に記載の単離された F c R H。

【請求項 31】

配列番号 6 のアミノ酸を含む、請求項 1 に記載の単離された F c R H。

【請求項 32】

配列番号 2 5 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載の単離された F c R H。

【請求項 33】

配列番号 5 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 34】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 5 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 35】

配列番号 2 4 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 36】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 2 4 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 37】

配列番号 2 3 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 38】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 2 3 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 39】

配列番号 6 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 40】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 6 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 41】

配列番号 25 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項 4 2】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号 25 のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項 4 3】

前記細胞質領域が配列番号 26 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載の単離された FcRH。

【請求項 4 4】

前記細胞外領域が配列番号 27 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載の単離された FcRH。

【請求項 4 5】

配列番号 28 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 の単離された FcRH。

【請求項 4 6】

請求項 2 に記載の FcRH をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 4 7】

配列番号 1 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 4 8】

配列番号 21 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 4 9】

配列番号 2 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 0】

配列番号 7 のヌクレオチド配列を含む、請求項 4 6 に記載の核酸。

【請求項 5 1】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 7 または配列番号 7 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 2】

配列番号 13 のヌクレオチド配列を含む、請求項 4 6 に記載の核酸。

【請求項 5 3】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 13 または配列番号 13 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 4】

配列番号 8 のヌクレオチド配列を含む、請求項 4 6 に記載の核酸。

【請求項 5 5】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 8 または配列番号 8 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 6】

ストリンジエントな条件下で、配列番号 7 、配列番号 13 または配列番号 8 の配列を有する核酸にハイブリダイズする、一本鎖核酸。

【請求項 5 7】

請求項 17 に記載の FcRH をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 8】

配列番号 3 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 5 9】

配列番号 22 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 0】

配列番号 4 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 1】

配列番号 9 のヌクレオチド配列を含む、請求項 5 7 に記載の核酸。

【請求項 6 2】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 9 または配列番号 9 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 3】

配列番号 1 4 のヌクレオチド配列を含む、請求項 5 7 に記載の核酸。

【請求項 6 4】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 4 または配列番号 1 4 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 5】

配列番号 1 0 のヌクレオチド配列を含む、請求項 5 7 に記載の核酸。

【請求項 6 6】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 0 または配列番号 1 0 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 7】

ストリンジエントな条件下で、配列番号 9 、配列番号 1 4 または配列番号 1 0 の配列を有する核酸にハイブリダイズする、一本鎖核酸。

【請求項 6 8】

請求項 2 7 に記載の F c R H をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 6 9】

配列番号 5 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 0】

配列番号 2 3 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 1】

配列番号 2 4 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 2】

配列番号 6 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 3】

配列番号 2 5 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 4】

配列番号 1 1 のヌクレオチド配列を含む、請求項 6 8 に記載の核酸。

【請求項 7 5】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 1 または配列番号 1 1 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 6】

配列番号 1 6 のヌクレオチド配列を含む、請求項 6 8 に記載の核酸。

【請求項 7 7】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 6 または配列番号 1 6 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 7 8】

配列番号 1 5 のヌクレオチド配列を含む、請求項 6 8 に記載の核酸。

【請求項 7 9】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 5 または配列番号 1 5 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 0】

配列番号 1 2 のヌクレオチド配列を含む、請求項 6 8 に記載の核酸。

【請求項 8 1】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 2 は配列番号 1 2 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 2】

配列番号 1 7 のヌクレオチド配列を含む、請求項 6 8 に記載の核酸。

【請求項 8 3】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 1 または配列番号 1 7 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 4】

ストリンジエントな条件下で、配列番号 1 1 、配列番号 1 5 、配列番号 1 6 または配列番号 1 2 の配列を有する核酸にハイブリダイズする、一本鎖核酸。

【請求項 8 5】

配列番号 2 6 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 6】

配列番号 2 7 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 7】

配列番号 2 8 をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 8】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 8 または配列番号 1 8 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 8 9】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 1 9 または配列番号 1 9 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 9 0】

高度にストリンジエントな条件下でハイブリダイゼーションプローブにハイブリダイズする配列を含む単離された核酸であって、該ハイブリダイゼーションプローブが配列番号 2 0 または配列番号 2 0 の相補体のヌクレオチド配列を含む、単離された核酸。

【請求項 9 1】

ストリンジエントな条件下で、配列番号 1 8 、配列番号 1 9 または配列番号 2 0 の配列を有する核酸にハイブリダイズする、一本鎖核酸。

【請求項 9 2】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 4 6 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 9 3】

請求項 9 2 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 9 4】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 9 3 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 9 5】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 5 7 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 9 6】

請求項 9 5 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 9 7】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求

項 9 6 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 9 8】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 5 6 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 9 9】

請求項 9 8 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 1 0 0】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 9 9 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 1 0 1】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 5 7 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 1 0 2】

請求項 1 0 1 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 1 0 3】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 1 0 2 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 1 0 4】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 6 7 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 1 0 5】

請求項 1 0 4 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 1 0 6】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 1 0 5 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 1 0 7】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 6 8 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 1 0 8】

請求項 1 0 7 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 1 0 9】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 1 0 8 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 1 1 0】

発現制御配列に作動可能に連結されている請求項 9 1 に記載の核酸を含む、発現ベクター。

【請求項 1 1 1】

請求項 1 1 0 に記載のベクターを含む、単離された細胞。

【請求項 1 1 2】

F c R H を作製する方法であって、該方法は、該 F c R H の発現を許容する条件下で請求項 1 1 1 に記載の細胞を培養する工程を包含する、方法。

【請求項 1 1 3】

精製された抗体またはその免疫学的フラグメントであって、該抗体またはそのフラグメントが、請求項 1 に記載の F c R H に選択的に結合する、抗体またはそのフラグメント。

【請求項 1 1 4】

精製された抗体またはその免疫学的フラグメントであって、該抗体またはそのフラグメントが、請求項 2 に記載の F c R H に選択的に結合する、抗体またはそのフラグメント。

【請求項 1 1 5】

精製された抗体またはその免疫学的フラグメントであって、該抗体またはそのフラグメントが、請求項 1 7 に記載の F c R H に選択的に結合する、抗体またはそのフラグメント。

【請求項 116】

精製された抗体またはその免疫学的フラグメントであって、該抗体またはそのフラグメントが、請求項27に記載のFcRHに選択的に結合する、抗体またはそのフラグメント。

【請求項 117】

前記抗体またはそのフラグメントがモノクローナル抗体またはそのフラグメントである、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 118】

前記抗体またはそのフラグメントがヒト化抗体、完全なヒト抗体、またはそれらのフラグメントである、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 119】

前記抗体またはそのフラグメントが単鎖抗体またはそのフラグメントである、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 120】

前記抗体またはそのフラグメントが標識されている、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 121】

標識が放射性標識である、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 122】

前記抗体またはそのフラグメントが毒素に結合体化されるか、または融合される、請求項113に記載の抗体またはそのフラグメント。

【請求項 123】

請求項6に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項18、28または43に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 124】

請求項18に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項6、28または43に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 125】

請求項28に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項6、18または43に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 126】

請求項29に記載のFcRHと結合しない、請求項125に記載の精製された抗体。

【請求項 127】

請求項29に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項6、18または43に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 128】

請求項28に記載のFcRHと結合しない、請求項127に記載の精製された抗体。

【請求項 129】

請求項43に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項6、18または28に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 130】

請求項7に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項19、30または44に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 131】

請求項19に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項7、30または44に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 132】

請求項30に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項7、19または44に記載のFcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 133】

請求項44に記載のFcRHと選択的に結合するが、請求項7、19または30に記載の

FcRHとは結合しない、精製された抗体。

【請求項 1 3 4】

被験体における造血細胞系統の疾患を診断するためのキットであって、該キットは、以下：

(a) 請求項 1 1 3 に記載の抗体；

(b) 該核酸による結合の量またはパターンを検出するための手段であって、コントロールサンプルにおける結合と比較した該結合の量またはパターンの変化が、該被験体の造血細胞系統の悪性腫瘍を示す、手段；

を含有する、キット。

【請求項 1 3 5】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がB細胞系統の悪性腫瘍である、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 3 6】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がT細胞系統の悪性腫瘍である、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 3 7】

前記抗体が、配列番号 1 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 3 8】

前記抗体が、配列番号 2 1 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 3 9】

前記抗体が、配列番号 2 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 0】

前記抗体が、配列番号 3 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 1】

前記抗体が、配列番号 2 2 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 2】

前記抗体が、配列番号 4 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 3】

前記抗体が、配列番号 5 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 4】

前記抗体が、配列番号 2 3 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 5】

前記抗体が、配列番号 2 4 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 6】

前記抗体が、配列番号 6 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 7】

前記抗体が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項 1 3 4 に記載のキット。

【請求項 1 4 8】

前記抗体が、配列番号 2 6 のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項

134に記載のキット。

【請求項149】

前記抗体が、配列番号27のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項134に記載のキット。

【請求項150】

前記抗体が、配列番号28のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項134に記載のキット。

【請求項151】

被験体における造血細胞系統の悪性腫瘍を診断するためのキットであって、該キットは、以下：

(a) 請求項56、67、84、91のいずれか1項に記載の核酸；

(b) 該核酸による結合の量またはパターンを検出するための手段であって、コントロールサンプルにおける結合と比較した該結合の量またはパターンの変化が、該被験体の造血細胞系統の悪性腫瘍を示す、手段；

を含有する、キット。

【請求項152】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がB細胞系統の悪性腫瘍である、請求項151に記載のキット。

【請求項153】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がT細胞系統の悪性腫瘍である、請求項151に記載のキット。

【請求項154】

被験体における造血細胞系統の悪性腫瘍を処置するための組成物であって、該組成物は、請求項113に記載の抗体の治療有効量を含有する、組成物。

【請求項155】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がB細胞系統の悪性腫瘍である、請求項154に記載の組成物。

【請求項156】

前記造血細胞系統の悪性腫瘍がT細胞系統の悪性腫瘍である、請求項154に記載の組成物。

【請求項157】

前記抗体が、配列番号1のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項158】

前記抗体が、配列番号21のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項159】

前記抗体が、配列番号2のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項160】

前記抗体が、配列番号3のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項161】

前記抗体が、配列番号22のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項162】

前記抗体が、配列番号4のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項154に記載の組成物。

【請求項163】

前記抗体が、配列番号5のアミノ酸配列を有するFcRHに選択的に結合する、請求項1

5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 4】

前記抗体が、配列番号 2 3 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 5】

前記抗体が、配列番号 2 4 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 6】

前記抗体が、配列番号 6 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 7】

前記抗体が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 8】

前記抗体が、配列番号 2 6 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6 9】

前記抗体が、配列番号 2 7 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 7 0】

前記抗体が、配列番号 2 8 のアミノ酸配列を有する F c R H に選択的に結合する、請求項 1 5 4 に記載の組成物。

【請求項 1 7 1】

被験体における造血細胞系統の悪性腫瘍を処置するための組成物であって、該組成物は、請求項 5 6、6 7、8 4、9 1 のいずれか 1 項に記載の核酸の治療有効量を含有する、組成物。

【請求項 1 7 2】

被験体における自己免疫疾患を診断するためのキットであって、該キットは、以下：

(a) 請求項 1 1 3 に記載の抗体；

(b) 該核酸による結合の量またはパターンを検出するための手段であって、コントロールサンプルにおける結合と比較した該結合の量またはパターンの変化が、該被験体の自己免疫疾患を示す、手段；

を含有する、キット。

【請求項 1 7 3】

被験体における自己免疫疾患を診断するためのキットであって、該キットは、以下：

(a) 請求項 5 6、6 7、8 4、9 1 のいずれか 1 項に記載の核酸；

(b) 該核酸による結合の量またはパターンを検出するための手段であって、コントロールサンプルにおける結合と比較した該結合の量またはパターンの変化が、自己免疫疾患を示す、手段；

を含有する、キット。

【請求項 1 7 4】

被験体における自己免疫疾患を処置するための組成物であって、該組成物は、請求項 1 1 3 に記載の抗体の治療有効量を含有する、組成物。

【請求項 1 7 5】

被験体における自己免疫疾患を処置するための組成物であって、該組成物は、請求項 5 6、6 7、8 4、9 1 のいずれか 1 項に記載の核酸の治療有効量を含有する、組成物。

【請求項 1 7 6】

被験体における体液性免疫応答を調整するための組成物であって、該組成物は、請求項 1 に記載の単離された F c R H を含有する、組成物。

【請求項 1 7 7】

被験体における体液性免疫応答を調整するための組成物であって、該組成物は、請求項1
13に記載の抗体を含有する、組成物。

【請求項178】

被験体における体液性免疫応答を調整するための組成物であって、該組成物は、請求項5
6、67、84、91のいずれか1項に記載の核酸を含有する、組成物。

【請求項179】

FcRH1の単離されたマウスFcRHアイソフォームであって、該アイソフォームは、細胞質領域を欠失している、マウスFcRHアイソフォーム。

【請求項180】

配列番号70のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項181】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号70のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項182】

FcRH2の単離されたマウスFcRHアイソフォームであって、該FcRHは、膜貫通領域を欠失している、マウスFcRHアイソフォーム。

【請求項183】

配列番号73のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項184】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号73のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項185】

配列番号77のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項186】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号77のアミノ酸を含む、ポリペプチド。

【請求項187】

配列番号78のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項188】

保存的アミノ酸置換を有する配列番号78のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項189】

請求項179に記載の単離されたマウスFcRHアイソフォームをコードする核酸。

【請求項190】

請求項182に記載の単離されたマウスFcRHアイソフォームをコードする核酸。

【請求項191】

請求項180に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項192】

請求項181に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項193】

請求項183に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項194】

請求項184に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項195】

請求項185に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項196】

請求項186に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項197】

請求項187に記載のポリペプチドをコードする核酸。

【請求項198】

請求項188に記載のポリペプチドをコードする核酸。